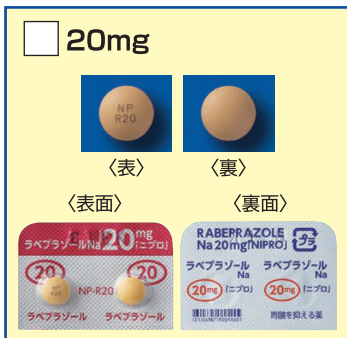
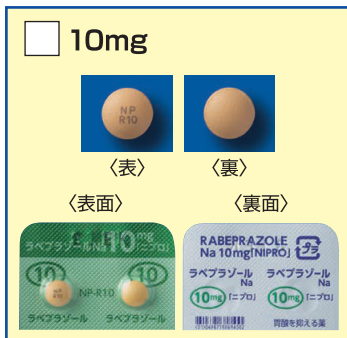


ラベプラゾールNa錠「ニプロ」を お飲みになる患者さんへ

ラベプラゾールNa錠10mg・20mg「ニプロ」は、胃粘膜細胞の胃酸分泌機構を阻害することで胃酸分泌を抑制します。



おくすりの飲み方

- ◆ 飲む量は、患者さんの症状などにあわせて医師が決めます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ◆ 通常、1日 回、1回 錠をお飲みください。
- ◆ 飲み方
 - ① 飲むときは、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。かんだり、くだいたりせず飲みかたしてください。
 - ② 飲み忘れた場合は、気がついた時に1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、1回分を飛ばし、次に飲む時間に1回分を飲んでください。決して2回分を一度に飲まないでください。
 - ③ 誤って多く飲んだ場合は、医師または薬剤師に相談してください。
 - ④ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

おくすりを飲むときに注意すること

- ◆ おくすりはシートから取り出してお飲みください。
- ◆ 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。
 - 以前におくすりを使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝障害がある。高齢の方。
 - 妊娠中、妊娠している可能性がある。授乳中。
 - 他におくすりなどを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。
- ◆ 多く使用した時（過量使用時）の対応
異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。
- ◆ 保管上の注意
 - 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
 - おくすりが残った場合、他の人に渡してはいけません。余ったおくすりの処分の方法については、受け取った薬局や医療機関に相談してください。

このおくすりを使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

- ◆ 主な副作用として、発疹、じんま疹、かゆみ、下痢、苦味、腹痛、腹部膨満感、便秘、吐き気、口の渇きなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。
上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

医療機関名